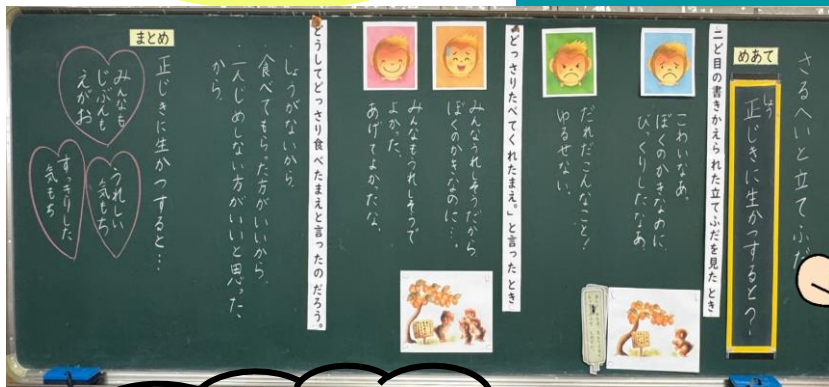


主体的に学び合う児童の育成

—ICTを効果的に活用した個別最適な学び・協働的な学びの充実を目指して—

第2学年 道徳科

明るいい生活しようとする判断力を育てる
「さるへいと立てふだ」



ICTの活用

。。。



。。。

学び方

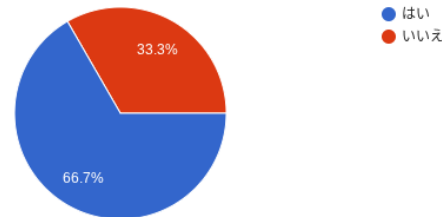
児童の実態に合わせた必要感のある課題設定

アンケート

テキストマイニング

ともだちから、じぶんのよいところをいわれたことはありますか？

36 件の回答



フォーム

わすれものをしたとき・・・

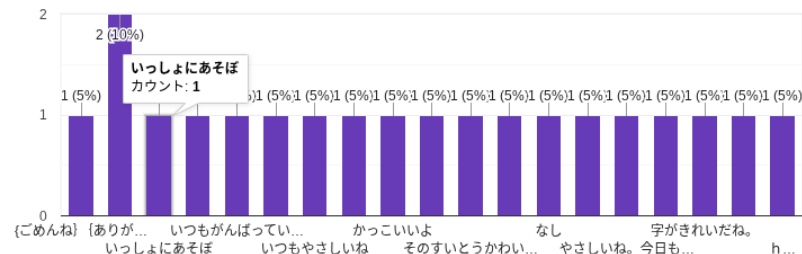
Figjam



てもらいましたか

 グラフをコピー

20 件の回答

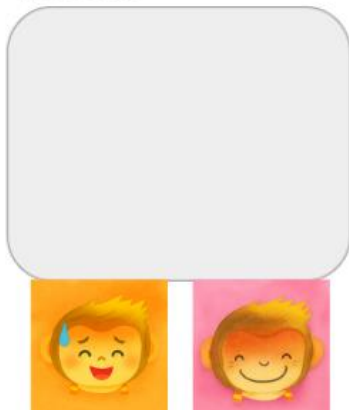
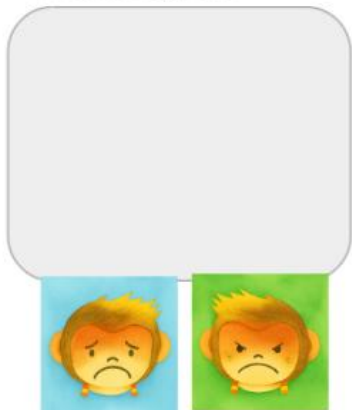


ポイント2

対話や気付きの質を高める工夫

二ど目の書きかえられた
立てふだを見たとき

「どっさり食べたまえ。」と
言ったとき。



【中心人物の表情のスライド】

中心人物の表情をスライド上に準備し、場面ごとにどの表情だったと思うか、表情をえらび、選んだ表情（その理由）を伝え合う。

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4		
10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24
28	29	30	31	32	

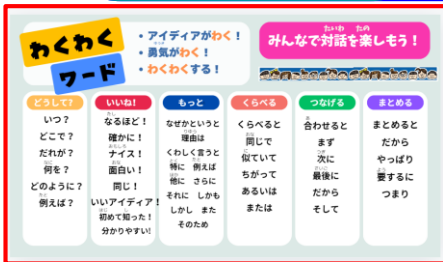
自由交流

スライドは操作に時間が掛かりすぎたこと、同じ意見の友達が分かりにくいことから、スプレッドシートへ改善



ポイント3

次の学びに生かす振り返り



【わくわくワードの活用】

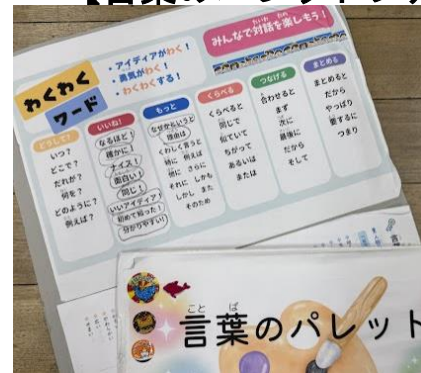
授業で、
どの言葉が使
えそうかを
事前に伝えて
おき、
できたかどう
か振り返る。

学習の振り返りの際に、学び方の振り返りも重ねる。低学年段階では、指示だけですぐ動くことは難しいので、**学び方の振り返り**も大切。言葉を意識できている児童、質問を重ねてじっくり考えている児童を**しっかり評価**し、授業の最後にも**全体に広げる**ことを毎時間重ねた。



学び方も
振り返り

【言葉のパレットファイル】



ファイルに、
シールを貼っ
たり印をつけ
たりして学習
の跡を残し、
積み重ねる。